

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年6月27日(2013.6.27)

【公開番号】特開2011-239965(P2011-239965A)

【公開日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-048

【出願番号】特願2010-114800(P2010-114800)

【国際特許分類】

A 6 3 F 9/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 9/00 5 0 8 B

A 6 3 F 9/00 5 0 8 N

A 6 3 F 9/00 5 0 8 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

「入」状態と「空」状態の 2 つの充足状態を取り得る複数の捕捉部と、
前記「空」状態にあるいずれかの前記捕捉部の前記充足状態を「入」状態に変化させる
抽選を実行する抽選手段と、

前記抽選において前記「空」状態から前記「入」状態に変化した前記捕捉部に応じて抽
選結果としてオッズを決定する結果決定手段とを備える抽選装置であって、

前記複数の捕捉部は、

前記抽選において前記充足状態が前記「入」状態に変化した場合に、その「入」状態を
次の前記抽選まで維持することができない少なくとも 1 の変動捕捉部と、

前記抽選において前記充足状態が前記「入」状態に変化した場合に、その「入」状態を
次の前記抽選まで維持することが可能な少なくとも 1 の維持捕捉部と、

少なくとも 1 の J P 捕捉部を含み、

前記「入」状態にある前記維持捕捉部の数が多くなるほど、前記抽選において前記「空」
状態にあるそれぞれの前記捕捉部が前記「入」状態に変化する確率が高くなり、

前記 J P 捕捉部が前記「空」状態から前記「入」状態に変化した場合に前記結果決定手
段が決定するオッズ又はその期待値が、他のいずれの前記捕捉部が前記「空」状態から前
記「入」状態に変化した場合に前記結果決定手段が決定するオッズ又はその期待値よりも
大きく、

前記抽選において前記 J P 捕捉部が前記「空」状態から前記「入」状態に変化したこと
を条件として、前記「入」状態にある前記維持捕捉部の一部が前記「空」状態に変化する
ことを特徴とする抽選装置。

【請求項 2】

「入」状態と「空」状態の 2 つの充足状態を取り得る複数の捕捉部と、

前記「空」状態にあるいずれかの前記捕捉部の前記充足状態を「入」状態に変化させる
抽選を実行する抽選手段と、

前記抽選において前記「空」状態から前記「入」状態に変化した前記捕捉部に応じて抽
選結果を決定する結果決定手段とを備える抽選装置であって、

前記複数の捕捉部は、

前記抽選において前記充足状態が前記「入」状態に変化した場合に、その「入」状態を次の前記抽選まで維持することができない少なくとも1の変動捕捉部と、

前記抽選において前記充足状態が前記「入」状態に変化した場合に、その「入」状態を次の前記抽選まで維持することが可能な少なくとも1の維持捕捉部とを含み、

前記「入」状態にある前記維持捕捉部の数が増えるほど、前記抽選において前記「空」状態にあるそれぞれの前記捕捉部が前記「入」状態に変化する確率が高くなり、

前記抽選において前記変動捕捉部が前記「空」状態から前記「入」状態に変化したことを条件として、前記「入」状態にある前記維持捕捉部の一部が前記「空」状態に変化することを特徴とする抽選装置。

【請求項3】

「入」状態と「空」状態の2つの充足状態を取ることができる複数のパラメータのそれぞれについての前記充足状態を記録する充足状況記録手段を備える処理装置において実行されるプログラムであって、

前記パラメータは、少なくとも1の変動パラメータと少なくとも1の維持パラメータを含み、

前記処理装置に、

前記パラメータのそれぞれに対応する画像を、前記変動パラメータと前記維持パラメータの別、及び、前記「入」状態と前記「空」状態の別が判別可能な態様で表示画面に表示させる表示手順と、

前記「空」状態にあるいずれかの前記パラメータを前記「入」状態に変化させる抽選を実行する抽選実行手順と、

前記抽選において前記変動パラメータが前記「入」状態に変化した場合には、次の前記抽選までに、その変動パラメータの前記充足状態を前記「空」状態に戻すとともに、前記抽選において前記維持パラメータが前記「入」状態に変化した場合には、次回以降の1以上の前記抽選までその維持パラメータの前記「入」状態を維持する維持状態管理手順と、

前記「入」状態にある前記パラメータの数が増えるほど、前記抽選において前記「空」状態にあるそれぞれの前記パラメータが前記「入」状態に変化する確率を高くする抽選制御手順と、

前記抽選において前記「空」状態から前記「入」状態に変化した前記パラメータに応じて抽選結果を決定する結果決定手順を実行させ、

前記抽選において前記変動パラメータが前記「空」状態から前記「入」状態に変化したことを条件として、前記維持状態管理手順において、前記「入」状態にある前記維持パラメータの一部を前記「空」状態に変化させる処理が行われることを特徴とするプログラム

。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

本発明は、「入」状態と「空」状態の2つの状態を取ることができる複数のパラメータのそれぞれについての前記状態を記録する状況記録手段を備える処理装置において実行されるプログラムであって、前記パラメータは、少なくとも1の変動パラメータと少なくとも1の維持パラメータを含み、前記処理装置に、前記パラメータのそれぞれに対応する画像を、前記変動パラメータと前記維持パラメータの別、及び、前記「入」状態と前記「空」状態の別が判別可能な態様で表示画面に表示させる表示手順と、前記「空」状態にあるいずれかの前記パラメータを前記「入」状態に変化させる抽選を実行する抽選実行手順と、前記抽選において前記変動パラメータが前記「入」状態に変化した場合には、次の前

記抽選までに、その変動パラメータの前記状態を前記「空」状態に戻すとともに、前記抽選において前記維持パラメータが前記「入」状態に変化した場合には、次回以降の１以上の前記抽選までその維持パラメータの前記「入」状態を維持する維持状態管理手順と、前記「入」状態にある前記パラメータの数が多くなるほど、前記抽選において前記「空」状態にあるそれぞれの前記パラメータが前記「入」状態に変化する確率を高くする抽選制御手順と、前記抽選において前記「空」状態から前記「入」状態に変化した前記パラメータに応じて抽選結果を決定する結果決定手順を実行させ、前記抽選において前記変動パラメータが前記「空」状態から前記「入」状態に変化した場合に前記結果決定手順で決定される前記抽選結果が、前記状況記録手段に記録される複数の維持パラメータの前記状態に応じて変化することを特徴とするプログラム（請求項１２）である。